

世界最古の紙の『論語』写本

2026年

6月3日(水)～6月13日(土)

開館時間：10:00～18:00（最終入館 17:30）

休館日：6月7日(日)

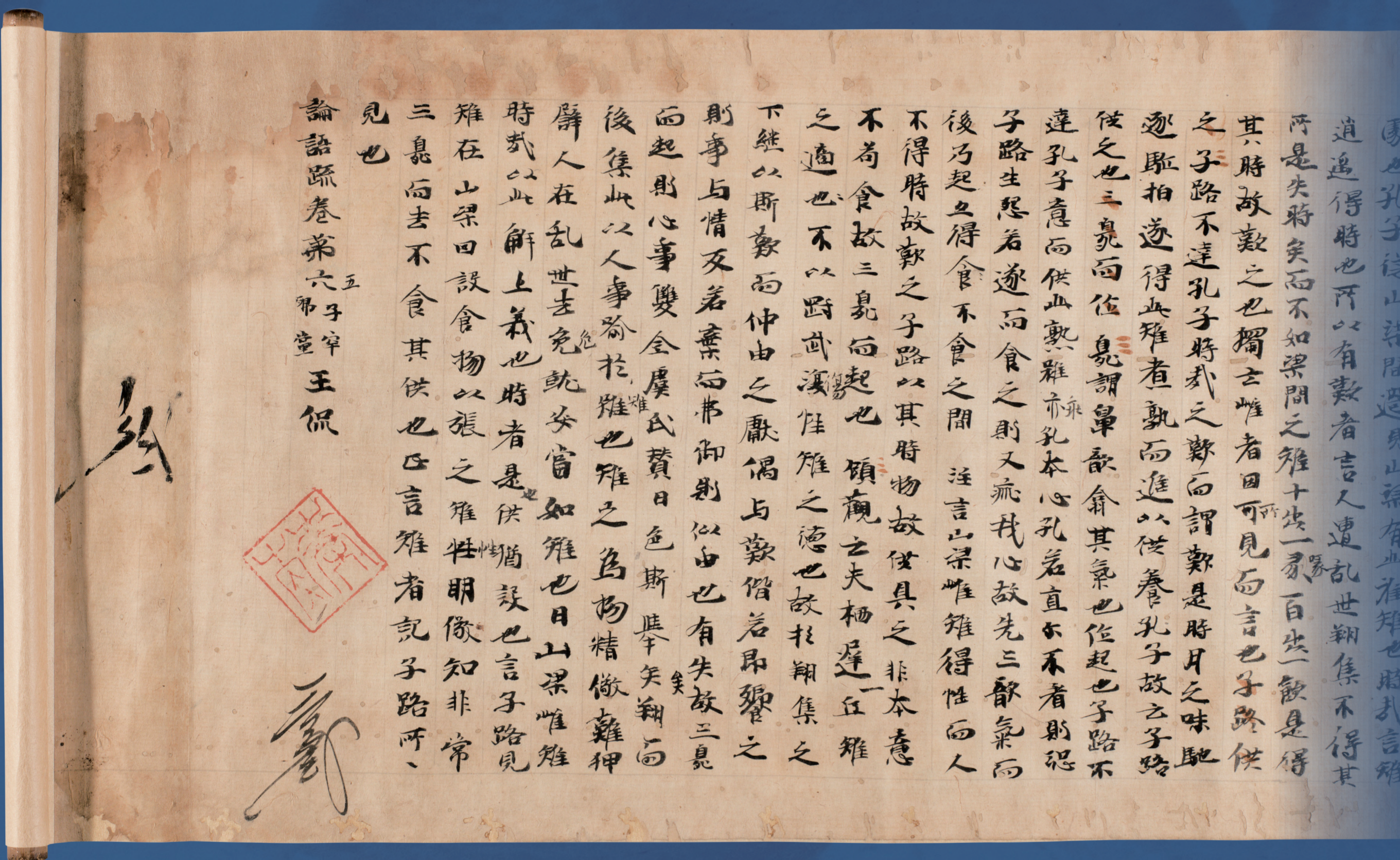
入場料：無料（どなたでもご覧頂けます）

国宝

指定記念

「論語疏卷第六」

特別展示



このたび、慶應義塾図書館所蔵の「論語疏 卷第六」が、国宝に指定されました。本書は、中国南北朝時代の梁の皇侃による『論語』注釈書『論語義疏』の6世紀頃の写本で、日本には7-9世紀初頭までには伝来していたと考えられます。

出土品ではなく、今日まで人から人へ受け継がれてきた『論語』の紙のテキストとして世界最古とされ、『論語』の受容と東アジアの学問交流を物語る最古級の文化財です。10日間限定の一般公開となりますので、是非この機会にご覧下さい。

主催：慶應義塾図書館(三田メディアセンター)、福澤諭吉記念 慶應義塾史展示館
会場：福澤諭吉記念 慶應義塾史展示館 企画展示室 (図書館旧館2階)
〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶應義塾三田キャンパス内

